

# 議会報告会報告書

平成24年4月27日

山陽小野田市議会

議長 尾山信義 様

C班

代表 衛藤弘光

平成24年3月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

## 記

### 1 開催日時

平成24年4月21日（土） 14:00～15:40

### 2 開催場所

市民館

---

### 3 参加人数（市民）

8 人

---

### 4 担当班議員名

（ 三浦英統 ）（ 衛藤弘光 ）（ 高松秀樹 ）（ 石田清廉 ）  
（ 江本郁夫 ）（ 大空軍治 ）（ 河崎平男 ）

### 5 報告会次第

- (1) 市議会議長挨拶
- (2) 3月議会の報告
  - ① 総務文教常任委員会
  - ② 民生福祉常任委員会
  - ③ 産業建設常任委員会
  - ④ 一般会計予算審査特別委員会
- (3) 質疑応答

## 6 主な質問・意見・提言

- ① 議員定数の協議会ができ、非公開となっているが都合が悪いのか。

[回 答]

これは、議長の諮問機関であり、答申がきたら行動を起こす。公開するか非公開とするか、市民の皆様は関心があるので結果の概要を公開する予定である。

- ② 報道では、この協議会の結果をホームページに公開するが年寄りは見ない。

[回 答]

議会だよりで報告していく。

- ③ ホームページ、議会だよりではすべてのっていないだから、公開すべき。

[回 答]

そこまでの結論は出ていない。

- ④ 給食センターのパブリックコメントが出ているが内容が4年前と変わっていない。議会や市民の意見がのっていないし、自校方式は無理と言っている、センター方式のみをかかげているのはおかしい。埴生小中一体型についてふるさとづくりの人に理解を得る。また、PTAの反対意見があったことについて、この近くで楠がしているのに視察をしたか。もっと前進してほしい。

[回 答]

両方とも行政側が提案していないし、3月議会に上程があると考えていたが、6月か、9月議会に提案されると考えられる。

- ⑤ 議会の方から提案したらよいのではないか。

- ⑥ 給食センターの問題以前で、執行部を叱咤激励していただきたいそれが議会ではないか。5W1H誰がするか、どうするか。行政改革をもう一度よく考えてほしい。

- ⑦ 病院にかかっているが、ジェネリックの使用を議会から医師会の方へお願いしてほしい。

- ⑧ 鴨橋付け替えについて厚狭のシンボルであるので市民と一体となり、市民デザインコンクールをしたらどうか。

[回 答]

県の管轄であるので協議する。

- ⑨ 新橋の工事が延びた。雨期は工事をしない。今は埋戻しをしている。このことは設計しなおすのか。大幅な変更であり、再入札するのか。

[回 答]

計画が1年延びたので申しわけないと回答があった。この提案を伝えたい。

- ⑩ ごみの収集を山陽地区では同じ業者がやっているが、そろそろ検討してはどうか。

[回 答]

今度返事を差し上げる。

- ⑪ 一般会計予算について、歳入の部門に重点を置くことは大事。補助金については①目的が終了していない補助金②やめることができない③補助事業は申請と違うことがある④補助金は国が出さないこともある⑤申請書は時間がかかる⑥たてかえや補助要綱、補助率、規定などの縦割り弊害がある⑦基本構想にあるものを補助対象とする⑧補助金の一般財源化で実額が入ってこともある。このことを指摘し要望する。

- ⑫ 対話の日に議員さんも出席し、話を聞いてほしい。

- ⑬ 適正な議員定数を検討する協議会は公開ではないし、概要をホームページですると報道されていたが公開討論で話してほしい。議員数の削減を訴えて当選された議員もあり、市民の前で公開討議をしてほしい。

[回 答]

重要な意見として受けとめる。

- ⑭ 議員定数の問題は1年かけて答申するということだが、どのようなかたちでいくのか。

[回 答]

次の選挙では新しい体制でいく考え。定数問題は避けて通れない事案であり、必要であれば条例改正を提案する。

- ⑮ 給食センターが8億円、自校方式が34億円かかるといわれているが財源の差をどのようにしていくのか議会として考えてほしい。

[回 答]

資料が出ていないので今後審議していく。